

令和元年度 事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

1 身体障害者の福祉に関する普及啓発事業

(1) 令和元年度兵庫県障害者福祉大会の開催

障害者福祉に貢献した個人・団体を表彰すること等により、障害者を含む県民のだれもがお互いに正しい理解と認識を深める契機とし、障害者福祉に対する広報・啓発を行った。

開催日	令和元年11月30日(土) 13時から16時まで	参集人員	約600人
開催場所	養父市立八鹿文化会館 兵庫県養父市		
概要	<p>兵庫県、(公財)兵庫県手をつなぐ育成会、(公社)兵庫県精神福祉家族会連合会と共催し、「兵庫県障害者芸術文化祭」と一体的に開催した。</p> <p>芸術文化祭は、施設、特別支援学校による、影絵、よさこい、手話ソング、合奏、ファッションショーなど魅力あふれる舞台が会場を盛り上げた。</p> <p>福祉大会は、障害のある人とない人の心のふれあい体験を作文にした「心の輪を広げる体験作文」の入賞者16名をはじめとして、「障害者週間のポスター」入賞者5名、「地域身体障害者団体育成功労者表彰」20名、「知的障害者就労表彰」5名、「精神障害者社会復帰支援活動表彰」9名がそれぞれ表彰された。</p>		

(2) 啓発・啓蒙普及事業

身体障害者の福祉の向上を図るため、地域の実情や時世の流れに即応したテーマや福祉課題等を取り入れた講演会、研修会、地域住民等との交流会などを開催することにより、広く啓発・啓蒙普及活動を行った。

①ブロック別身体障害者啓発・啓蒙事業(5ブロックで実施)

ブロック	開催日	場所	参加人員	概要
阪神北	6月9日	宝塚市総合福祉センター	120名	障害者福祉大会
	8月17日	伊丹市立アイ愛センター	200名	手をつなぐ夏のタベ
	10月10日	野外研修(鳥取)	39名	野外研修(鳥取砂の美術館他)
	12月8日	三田市総合福祉保健センター	140名	障害者フェスティバル'19
	12月8日	宝塚市中央公民館	200名	障害者週間記念事業
	12月14日	伊丹市立アイ愛センター	250名	フェスタ・インいたみ

北播	6月21日	滝野総合運動公園グラウンド	80名	グラウンドゴルフ大会
	1月16日	奈良県春日大社他	21名	北播ブロック役員研修・交流会
姫路	1月22日 ～ 1月26日	イーグレひめじ	780名	第14回障害者手づくり作品展 (最終日は地域啓発総合福祉大会を開催) 概要：絵画、書、写真等の作品を展示
	1月26日	あいめっせホール	107名	第23回地域啓発総合福祉大会 功労者表彰や障害者代表者による体験発表等を実施
但馬	9月4日	但馬長寿の郷	5名	第1回機関紙編集委員会 発行スケジュール、紙面構成審議
	1月15日	但馬長寿の郷	5名	第2回機関紙編集委員会 紙面構成、発行部数
	2月4日	但馬地域	2,600部	機関紙発行「但身協だより」
丹波	6月13日	丹波市氷上健康福祉センター	51名	総合研修事業 講演：「健康でご長寿、いつまでも食事を美味しく」 講師：(社福)わかたけ福祉会 河南 秀和氏
	9月20日	丹波篠山スポーツセンター	73名	グラウンドゴルフ大会

② 障害別団体身体障害者啓発・啓蒙事業

障害別	開催日	場所	参加人員	概要
県聴連	6月18日	県聴覚障害者情報センター	25名	(連) 障害者施策に関する学習会 講演：障害者差別解消法が施行されてどんな事象が起きたか 講師：藤木和子弁護士
	11月4日	兵庫県中央労働センター	120名	(難) 第30回難聴者兵庫のつどい 県内の中途失聴、難聴者が参集 講演：「すべての人が誇りをもって生きられる社会に」 講師：竹中ナミ氏
	11月16日 ～ 11月17日	聴覚障害者情報センター	52名	(ろ) 第5回兵庫県ろうあ者討論集会 ろうあ者に対する諸問題の解決 や効果的な取り組みを図る 「国連、障害者権利条約及び パラレルレポート取り組みについて」 講師：藤原久美子氏
	11月21日	神戸市立総合福祉センター	80名	(神) 声の集い 代用音声を習得した会員による 体験発声発表、発声コンクール

(3) 広報資料発行事業

①県内の身体障害者に対し、身体障害者福祉に関する国や県の施策の動向、兵身協の活動状況などの情報を提供するため、機関紙「兵身協」を発行した。

- ・発行回数：年4回
- ・発行部数：1回あたり3,000部
- ・配布先：市町障害者団体、福祉行政機関、福祉関係団体、全国身体障害者団体等

1回目 3000部	平成31年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度理事長挨拶 ・平成30年度障害者社会参加推進協議会を開催 ・障害者スポーツ功労表彰受賞（兵身協役員） ・兵庫県の障害者施策について ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・第14回兵庫県障害者芸術・文化祭美術工芸作品展の開催 ・「みんなの声かけ運動」研修交流会の開催
2回目 3000部	令和元年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・第64回日本身体障害者福祉大会開催 ・第39回日身連近畿ブロック福祉大会開催 ・第21回日身連近畿ブロック相談員研修会開催 ・障害者ホットライン ・令和元年度兵庫県身体障害者相談員研修会開催 ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・国際義肢装具協会世界大会2019の開催案内 ・障害者スポーツ出前講座の案内 ・第34回障害者による書道、写真全国コンテスト作品募集 ・災害時における、避難時期の明確化について ・兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会の開催
3回目 3000部	令和元年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度兵庫県障害者福祉大会、第15回兵庫県障害者芸術文化祭開催予告 ・ひょうごヒューマンフェスティバル in たかさご ・障害者週間について ・災害時要援護者支援研修会報告 ・身体障害者相談員研修会報告 ・令和元年度防災ピアリーダー研修会報告 ・障害者のための弁護士、福祉専門職無料相談 ・ヘルプマーク普及、啓発 ・みんなの声かけ運動研修交流会開催案内 ・兵庫県共同募金会受配決定
4回目 3000部	令和2年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県知事、兵身協理事長新年の挨拶 ・兵庫県障害者芸術・文化祭開催報告 ・近畿ブロック福祉大会、相談員研修会参加 ・「みんなの声かけ運動」の主な活動について（子どもたちによるポスター募集・展示、推進員研修交流会、ふれあいフェスティバル参加） ・第34回障害者による書道、写真全国コンテスト結果 ・障害者のための弁護士、福祉専門職による無料相談

②機関紙「日身連」の配布

(社福)日本身体障害者団体連合会が発行する機関紙「日身連」を配布し、国レベルの福祉の動向などの情報提供を行った。

(4) みんなの声かけ運動実践事業（県補助事業）

ユニバーサル社会づくりの一環として障害のある方だけでなく高齢者や妊婦、小さな子ども連れの方など、街なかで困っている人がいたら声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を展開した。

①普及啓発用グッズの作成・配布

- ・ 作成 点字版リーフレット、推進員証等 400枚
- ・ 配布先 一般県民、県市町関係機関、声かけ運動応援協定締結団体等

②普及啓発活動の実践

各種イベント、大会において兵身協職員、声かけ運動推進員等による普及啓発活動を実践（参加人数は推進員の参加数）

実践日	イベント名	場所	参加人員
8月24日（土）	ひょうごヒューマンフェスティバル2019 in たかさご	高砂市文化会館 高砂市文化保健センター	9名
10月26日（土） 27日（日）	ふれあいフェスティバル in 北播磨（ふれあいの祭典）	県立三木総合防災公園	13名
1月22日（日）	兵庫県母子寡婦福祉大会	兵庫県民会館けんみんホール	-
計			22名

③みんなの声かけ運動推進調整員・強化員の配置

県民による自主的な実践活動の促進・定着に向けた総合調整と充実強化を図るため、兵身協に「みんなの声かけ運動推進調整員」及び「みんなの声かけ運動強化員」を各1名配置した。

④みんなの声かけ運動ポスター等の募集・展示

みんなの声かけ運動の普及啓発をテーマとするポスターやパネル等を募集・展示し、声かけ運動の周知を図った。令和元年度は、みんなの声かけ運動応援協定締結団体である、日ノ本学園高等学校（姫路市）に作成を協力いただき、作成されたポスターは機関紙、ホームページへの掲載や「県民サロン」（県福祉センター1階）等に掲示し活用した。

⑤みんなの声かけ運動推進員地域会議（研修交流会）の開催

みんなの声かけ運動推進員を対象に、推進員の資質向上を目的とした研修や意見交換などを行う地域会議（研修交流会）を県内5地域で開催し、活動の活性化を図った。

演題 「人権の扉を開きましょう」

講師 （公財）兵庫県人権啓発協会 生田 周司 氏、高田 光裕 氏

地域	開催日	場所	参加人数
神戸・淡路	令和元年11月13日	兵庫県福祉センター	17名
丹波・但馬	令和元年11月20日	県立丹波の森公苑	4名
中播磨・西播磨	令和元年12月18日	姫路市市民会館	11名
東播磨・北播磨	令和2年1月15日	加古川市総合福祉会館	11名
阪神南・阪神北	令和2年1月22日	西宮市民会館	16名
計			59名

⑥みんなの声かけ運動推進員の登録

みんなの声かけ運動を広げるため、地域で運動を実践・普及する推進員を募集・登録した。

○ 推進員の人数及び地域別登録者数 (令和2年3月31日現在)

総数		男性		女性		うち学生	
4,896名		2,629名		2,267名		128名	
地域	人数	地域	人数	地域	人数		
神戸	1,276	北播磨	176	丹波	695		
阪神南	434	中播磨	334	淡路	218		
阪神北	294	西播磨	378	県外	154		
東播磨	697	但馬	240	計	4,896		

⑦みんなの声かけ運動応援協定締結団体への出前講座の実施

みんなの声かけ運動応援協定締結団体に対し、令和元年度は聴覚障害のある人への声かけ方法に関する出前講座を実施することにより、身体障害者の安心・安全な社会参加を促進した。(実施回数：20回・総参加人数841名)

No	開催日	企業・団体名	会場	講師	参加人数
1	4月18日(木)	神戸電鉄株式会社	谷上SHビル	山口規子	15名
2	4月18日(木)	(一社)兵庫県肢体障害者福祉協会	兵庫県福祉センター	DVD視聴	7名
3	4月24日(水)	神戸電鉄株式会社	湊川神戸電鉄本社ビル	朝尾浩康 竹村美紀子	10名
4	5月18日(土)	阪神南ブロック協議会	木口記念会館	DVD視聴	80名
5	5月30日(木)	(一社)兵庫県肢体障害者福祉協会	兵庫県福祉センター	DVD視聴	17名
6	9月5日(水)	(公財)兵庫県身体障害者福祉協会	兵庫県福祉センター	DVD視聴	166名
7	10月20日(日)	眼の会	東部在宅障害者福祉センター	山口規子	22名
8	10月24日(木)	神戸電鉄株式会社	谷上SHビル	増田雅博	38名
9	10月28日(月)	神戸電鉄株式会社	谷上SHビル	竹沢啓子	33名
10	10月30日(水)	神戸電鉄株式会社	湊川本社ビル	竹沢啓子	15名
11	10月31日(木)	加古川市身体障害者福祉協会	溝之口3丁目公会堂	淵上正寛	17名
12	11月5日(火)	神戸電鉄株式会社	湊川本社ビル	嘉田眞典	16名
13	11月12日(火)	神戸電鉄株式会社	湊川本社ビル	嘉田眞典	30名
14	12月1日(日)	加古川市身体障害者福祉協会	加古川総合福祉会館	DVD視聴	35名
15	12月4日(水)	神戸大学附属幼稚園育友会	神戸大学附属幼稚園	朝尾浩康 竹村美紀子 石田真愛	155名
16	1月11日(土)	(一社)兵庫県社会福祉士会	兵庫県福祉センター	DVD視聴	93名

17	1月12日(日)	加古川市身体障害者福祉協会	加古川総合福祉会館	竹沢啓子	19名
18	2月9日(日)	(一社)兵庫県社会福祉士会	兵庫県福祉センター	DVD視聴	50名
19	2月26日(水)	神戸新交通(株)	神戸新交通株式会社	増田雅博	12名
20	2月27日(木)	神戸新交通(株)	神戸新交通株式会社	竹沢啓子	11名

⑧啓発用動画(DVD)の作成

聴覚障害者への声かけ方法に関する動画(DVD)を作成し、県内41市町障害福祉課(神戸市を含む)、県内障害福祉団体、公立中学・高校等へ計約650枚を配布した。また動画をyoutube等のウェブ上にも公開した。

(5)「ヘルプマーク」導入の普及啓発

内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人がマークを身に着け、援助等が受けやすくなるように、兵庫県が平成30年1月から導入した「ヘルプマーク」について、機関紙「兵身協」への掲載、ミントメッセージ(ミント神戸屋外大型ビジョン)の放映、県内イベント等で広報し、これらの人の社会参加を促進した。

(6)身体障害者福祉活動推進事業

各種社会参加促進事業の企画、推進業務にあたる身体障害者福祉活動推進員(1名)を配置して、事業の効率的な実施を図り、身体障害者の福祉の増進を図った。

2 身体障害者の福祉に関する研修事業

(1)指導者等養成研修事業

各市町身体障害者団体役員等を指導者として養成するため、日本身体障害者団体連合会及び近畿ブロック連絡協議会の会議、大会、研修会等に参加し、課題解決能力や資質の向上を図り、身体障害者の福祉の増進を図った。

○近畿ブロック府県・政令指定都市団体長・事務局長会議(年2回)

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
4月23日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議 ホテルリガール春日野(奈良県)	3名	・平成30年度決算報告について ・日身連近畿ブロック理事の選出および近畿ブロック連絡協議会会長の選出 ・各団体の近況報告及び意見交換等
7月26日	日身連近畿ブロック団体長・事務局長会議 ホテルアウィーナ大阪(大阪府)	2名	・第39回日身連近畿ブロック福祉大会及び第21回身体障害者相談員研修会の開催について(大会宣言・決議等の検討) ・各団体の近況報告、意見交換

○ 第 64 回日本身体障害者福祉大会あきた大会

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
5月22日 ～23日	第64回日本身体障害者福祉大会あきた大会 秋田キャッスルホテル 秋田県立武道館（秋田県）	3名	・22日 評議員会、政策協議等 ・23日 福祉大会(式典・表彰・事業報告・事業計画・大会宣言・大会決議・次回開催地挨拶)

○ 日身連第 39 回近畿ブロック福祉大会・第 21 回相談員研修会

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
11月18日	第39回日身連近畿ブロック福祉大会 第21回日身連近畿ブロック相談員研修会 国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」多目的ホール(大阪府)	35名	講演：「障害者差別解消法について」 講師：内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付参事官（障害者施策担当） 衣笠 秀一氏

○日身連近畿ブロック「心のバリアフリー啓発プログラム研修」

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
12月19日	日身連近畿ブロック「心のバリアフリー啓発プログラム研修」 アークホテル京都（京都府）	5名	「心のバリアフリーについて学ぼう」 模擬シナリオによるワークショップ体験

(2) 身体障害者相談員研修会開催事業

身体障害者相談員を対象として、相談に応じるために必要な知識、技術及び身体障害者福祉制度等に関する知識の習得を行い、相談員の資質の向上と相談体制の充実を図った。

① 身体障害者相談員全体研修（災害時要援護者支援体制整備事業と同日開催）

行事名	開催日	場所・参加人数	概要
身体障害者相談員研修 災害時要援護者支援研修	9月5日	兵庫県福祉センター 参加人数 186名 (内市町職員等8名)	第1部（災害時要援護者支援研修） 演題：災害時要援護者の自立を支えるということ 講師：(一社)兵庫県社会福祉士会 事務局長 西野 佳名子 氏 第2部（身体障害者相談員研修） 演題：身体障害者更生相談所について 講師：県身体障害者更生相談所 副所長兼事業課長 三木 水奈子 氏

② ブロック研修（4ブロックで実施）

ブロック	開催日	場所	参加人員	概要
西播	12月14日	太子町保健福祉会館	60名	令和元年度西播ブロック協議会相談員研修会 演題：「傾聴とこころの応急手当」 講師：NPO法人いねいぐる 宮崎 宏興氏

但馬	11月6日	村岡老人福祉センター	41名	但馬地区身体障害者相談員研修会 演題：「認知症の理解とその対応」 講師：香美町地域包括支援生活支援センター 北村ひろ子氏
	11月7日	八鹿公民館	50名	但馬地区身体障害者相談員研修会 演題：「自然災害への知識と備えと心構え」 講師：防災アドバイザー・防災士 山下順正氏
丹波	8月6日	丹波市薬草薬樹公園	54名	丹波ブロック相談員研修 演題：「障がいを持った人とともに」 講師：北山 哲史氏 DVD「風の匂い」視聴
淡路	9月3日	アスパ五色	112名	淡路地区相談員功労者表彰 功労者の表彰及び交流球技大会
	1月30日	アスパ五色	123名	淡路地区相談員・障害当事者交流会

(3) 音声機能障害者発声訓練・指導者養成事業

疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失した人に対して発声訓練を行い、社会参加の促進を図るとともに、この発声訓練に携わる指導者の養成を行うことにより、音声機能障害者の社会復帰を促進した。

(兵庫県喉摘障害者福祉協会へ委託して実施) 参加人数延べ2,815名(内指導員983名)

開催日	回数/年	開催場所	参加人員	講習内容
毎週木曜	45回	中央教室 (神戸市立総合福祉センター)	1,465名 (599名)	「喉摘者のための発声教室」 (年間158回) 目的 喉摘手術後、早期に社会復帰できることを目指し、代用音声の習得・生活指導等を実施した。 代用音声の種類 電動式、笛式人工喉頭発声、シャント、食道発声の4方法がある。手術方法、年齢等に応じ、どの発声方法にするか本人と相談の上決め、指導を行った。 発声訓練指導 日常会話ができる技術の習得を目標に、初心向き、上級者向き発声技術の向上の指導を行った。
毎月第2・4金曜	21回	武庫川教室 (兵庫医科大学付属病院)	258名 (54名)	
毎月第1・3金曜	20回	姫路教室 (姫路医療センター)	314名 (121名)	
毎月第1・3月曜	19回	明石教室 (県立がんセンター)	245名 (88名)	
毎月第1・3火曜	22回	西宮教室 (西宮市総合福祉センター)	175名 (33名)	
毎月第1・3水曜	20回	三田教室 (三田市民病院)	272名 (56名)	
毎月第4水曜	11回	北播磨教室 (北播磨医療センター)	86名 (32名)	

10月15日 ～ 10月17日	-	兵庫県民会館	24名	「令和元年度日喉連近畿ブロック指導者訓練研修」兵庫県担当で開催された研修会に藤原会長以下延べ24名が参加し、新しい発声法、喉摘者の術後の生活管理等について指導を受けた。
-----------------------	---	--------	-----	--

(4) 人工肛門・人工膀胱保有者社会適応訓練事業

人工肛門並びに人工膀胱保有者（オストメイト）に対して、生活指導及び装具装着指導等を行うことにより、社会復帰を促進した。

(日本オストミー協会兵庫県支部に委託して実施) 参加人数延べ440名

事業名	開催日	場所	参加人数	講師
人工膀胱体験懇談会	4月7日	神戸市立総合福祉センター	23名	尼崎総合医療センター 笹部いく恵
神明地区体験懇談会	4月21日	あかし男女共同 参画センター	27名	明石医療センター 渡邊香織
播州地区体験懇談会	5月12日	加古川市総合福祉会館	30名	順心病院、県立がんセンター 小川直子
入浴体験会	5月19日	神戸しあわせの村	21名	姫路赤十字病院、姫路医療センター 北原邦彦、松本由美子
夏期中央講演会	6月2日	神戸市勤労会館	52名	ふくやま病院、関西労災病院、尼崎訪問看護センター、芦屋病院 譜久山仁、渡邊光子、上村博美、荒木緑
イレオストミー体験懇談会	6月23日	神戸市立総合福祉センター	12名	西宮渡辺病院、明和病院 田中淳子、森知佐子、池田友美
阪神地区体験懇談会	7月7日	西宮市中央公民館	27名	市立伊丹病院、協立病院 永岡勤佐、神田由紀子
淡路地区体験懇談会	7月28日	淡路医療センター	13名	県立淡路医療センター 小西禄子
北播磨地区体験懇談会	8月18日	西脇病院	23名	西脇病院、離宮あんしんすこやかセンター 山本直美、武中みゆき
丹波地区体験懇談会	8月25日	丹波の森公苑	23名	三田市民病院、兵庫中央病院 高橋佳子、成重典子
初心者講習会	9月8日	神戸市立総合福祉センター	16名	太田クリニック、神戸医療センター 太田昌資、都築真奈美
オストメイト講演会 in 播州	10月13日	姫路市市民会館	31名	ツカザキ病院、製鉄記念広畑病院 安田武生、仲井千里
但馬地区体験懇談会	11月3日	八鹿病院	25名	豊岡病院 飯野聖子、中田淳子、岩本房子、吉野洋子

オストメイト講演会 in 阪神	11月17日	西宮市勤労青少年ホール	23名	西宮市中央病院、宝塚市立病院 大西直、大野亜希子
オストミービジター活動	随時	(県内全域)	5名	ピアカウンセリングの研修を受けた協会員が病院を訪問
姫路ストーマ・よろず相談	第2金曜	モイヤン姫路店	63名	皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケアの個別相談等
阪神ストーマ・よろず相談	第2木曜	モイヤン尼崎店	26名	皮膚・排泄ケア認定看護師によるストーマケアの個別相談等

3 身体障害者に対する支援事業

(1) 障害者社会参加推進センター運営事業

障害の有無にかかわらず、だれもが家庭や地域で明るく暮らすことができる社会づくりに向けて、障害者自らによるさまざまな社会参加促進策を実施し、地域における自立生活と社会参加を推進した。

事業名	事業の概要
(Ⅰ) 障害者社会参加推進センターの設置	<ul style="list-style-type: none"> ○公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会に設置 ・専任職員1名を配置して事業の企画、調整を行った。 ○障害者社会参加推進協議会の開催 開催日 令和2年2月17日(月) 場 所 兵庫県福祉センター 参加者 16名 身体障害者、知的障害者、精神障害者の当事者団体、県社協等の支援団体及び県障害福祉行政関係者による社会参加推進協議会を開催。県の障害福祉関係課から令和2年度の障害福祉施策について説明を受けるとともに、障害者の社会参加について、各団体が取り組んでいる方策や抱えている課題等について、情報提供や意見交換、助言などを行った。
(Ⅱ) 相談、普及、啓発、総合研修会等の障害者社会参加推進事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○地域身体障害者団体、障害別団体において啓発・啓蒙事業を実施した。 ・県下6ブロック(阪神北、北播、姫路、西播、但馬、丹波)及び障害別団体(兵庫県聴力言語障害者連合会)において啓発・啓蒙事業を実施するとともに、協会役職員の派遣などにより指導・援助を行った。
(Ⅲ) 障害者社会参加推進事業の実施に必要な情報の収集、分析、提供	<ul style="list-style-type: none"> ○ひょうご障害者福祉計画にかかるアンケート調査 ・兵庫県が策定するひょうご障害者福祉計画について、各障害者団体等へアンケート調査を行い、調査結果を県に提言した。 ・県等の各種委員会への参画(別掲)
(Ⅳ) 障害者社会参加推進事業の実施に関する評価・調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ○国、県、市町への要望等の調査 ・県内障害者福祉団体に対して、今後の事業を進める上での参考とするため、国、県、市町への要望等の調査を行った。

(V) 市町障害者社会参加推進事業に対する協力	○市町障害者社会参加推進事業に対する協力 ・市町の障害者福祉団体が行う社会参加推進事業に対し、研修会講師の選定や内容相談、大会開催時の専門的なスタッフ等の派遣などの協力を行った。
(VI) 障害者社会参加推進関係団体に対する指導・援助	○事業計画および研修会開催にかかる指導・援助 ・県下9ブロック（阪神南、阪神北、東播、北播、姫路、西播、但馬、丹波、淡路）及び障害別2団体（兵庫県肢体障害者福祉協議会、兵庫県聴力言語障害者連合会）に対して、令和元年度の障害福祉施策について事業内容の説明や指導を行うとともに、相談された事案については必要に応じ助言・指導した。

(2) 県の障害者施策等に関する各種委員会等へ参画

各種委員会・行事等	日時	場所	参加者
ワールドマスターズゲームズ2021 関西開催2年前イベント	5月11日(金)	きしろスタジアム	理事長
のじぎくスポーツ大会 (陸上競技・フライングディスク)	5月25日(土)	県立三木防災公園	理事長
第19回全国障害者スポーツ大会 兵庫県派遣選手選考委員会	6月13日(木)	兵庫県私学会館	理事長
こころ豊かな美しい兵庫県民運動推進大会	7月10日(水)	兵庫県農業共済会館	理事長
第45回 のじぎく杯争奪車椅子バスケットボール大会	7月27日(土) ~28日(日)	兵庫県立障害者スポーツ交流館	理事長
令和元年度ひょうごユニバーサル社会づくり推進大会	7月30日(火)	兵庫県公館	理事長
兵庫県社会福祉審議会	8月1日(木)	兵庫県民会館	理事長
兵庫県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会	8月1日(木)	兵庫県民会館10階会議室	理事長
第19回全国障害者スポーツ大会 兵庫県派遣選手団結団式	9月26日(木)	兵庫県公館	理事長
第31回全国車いすマラソン大会	9月29日(日)	丹波篠山市役所他	理事長
ISPO2019 世界技師装具協会世界大会	10月5日(土)	ワールド記念ホール	理事長
ひょうご安全の日推進県民会議	10月28日(月)	兵庫県民会館	理事長
第68回兵庫県社会福祉大会	10月31日(木)	丹波篠山市	理事長
神戸マラソンレセプション・スタートセレモニー	11月16日(土) 11月17日(日)	ポートピアホテル神戸市役所前	理事長
ひょうご人権ネットワーク会議	12月4日(水)	兵庫県公館	理事長
こころ豊かな美しい兵庫県民運動推進会議研修会	12月12日(木)	兵庫県公館	理事長
令和2年新年福祉のつどい	1月11日(土)	ANAクラウンプラザホテル	理事長
ひょうご安全の日1.17のつどい	1月17日(金)	兵庫県公館	理事長
兵庫県社会福祉審議会「情報」分科会	2月18日(火)	兵庫県民会館	理事長

(3) 障害者スポーツ振興事業

スポーツを通じて、身体障害者の健康の維持増進と社会参加活動の促進を図った。

① 兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ県大会の開催

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
10月17日	第26回兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ大会 サン・スポーツランドいなみ (稲美町)	8ブロック 131名 (介助者等含む)	主催：兵庫県身体障害者グラウンドゴルフ協会と共催 主管：稲美町身体障害者福祉協議会 大会結果（団体） 優勝 たつの市A 準優勝 稲美町身障協A 第三位 加西市身障協会

② 第5回兵身協ボウリング大会の開催

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
2月15日	第5回兵身協ボウリング大会 スーパーボウル二見（明石市）	70名	障害区分は3クラス、その他チャレンジ・ペアの5クラスに分かれ2ゲーム実施。各クラスの上位得点者を表彰。

(4) 青少年組織強化推進事業

身体障害者の青少年層のリーダーを養成し、青少年身体障害者のグループの育成・強化を図るとともに、相互の親睦を深め、情報交換・交流を促進することにより、身体障害者の福祉の増進を図った。

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
12月21日	兵庫県立障害者スポーツ交流館 (神戸市西区)	10名	忘年バスケ練習会参加 青年組織強化のための説明会
1月10日	兵庫県立障害者スポーツ交流館 (神戸市西区)	7名	車いすバスケットボール神戸ストークス練習会の見学と情報交換
1月17日	サン・アビリティーズにしのみや (西宮市)	10名	車いすバスケットボール伊丹スーパーフェニックス練習会の見学と情報交換
1月21日	神戸市立王子スポーツセンター 体育館（神戸市灘区）	14名	ギミックス（ユニバーサルチーム）練習会参加、情報交換
1月30日	兵庫県立障害者スポーツ交流館 (神戸市西区)	8名	車いすバスケットボール神戸ZERO's 練習会見学と情報交換
2月8日	神戸市立王子スポーツセンター 体育館（神戸市灘区）	40名	障害者スポーツ指導員養成講座 見学（黒木講師、久保講師の講習会）
2月15日	青少年層強化推進会議 スーパーボウル二見会議室 (明石市)	11名	車いすバスケットボールやアンプティサッカー等で指導を行う競技役員等と現状の情報交換を行い、今後さらに青年層を育成するためにどのような取り組みが必要かを協議

2月18日	神戸市立王子スポーツセンター 体育館（神戸市灘区）	14名	ギミックス（ユニバーサルチーム）練習会参加、情報交換
2月28日	神戸市立王子スポーツセンター 体育館（神戸市灘区）	16名	ギミックス男女チーム及びスポーツ交流館体育指導員との交流試合、情報交換

（5）身体障害者生活行動訓練事業

それぞれの障害に適した生活行動訓練や研修会を総合的に行うことにより、在宅身体障害者の福祉の増進を図った。

- ・ 県内各地域 : 各ブロックで実施
- ・ 肢体障害者 : (一社)兵庫県肢体障害者福祉協会で実施
- ・ 聴覚言語障害者 : 兵庫県聴力言語障害者連合会で実施
- ・ 身体障害者を対象として日本身体障害者団体連合会近畿ブロック研修会に参加

①ブロック別身体障害者生活行動訓練事業

ブロック	開催日	場 所	参加人員	概 要
阪神南	5月18日	芦屋木口記念会館	74名	障害者最新機器の体験懇親会 (UDトーク、よむべえ、オーカム、電動車いすWheel 試乗会など)
但馬	9月23日	全但バス但馬ドーム	95名	但馬地区身体障害者協議会 グラウンドゴルフ大会
丹波	1月14日	丹波市柏原住民センター	75人	ブロック会員親睦囲碁ボール大会

② 障害別団体生活行動訓練事業

団体	開催日	場 所	参加人員	概 要
県肢体協	10月3日	姫路市総合福祉会館	80名	県肢体協総合研修会 各ブロックの役員、理事の研修会 イーバックチェアの体験等
	11月12日	宝塚市立スポーツセンター	118名	県肢体協グラウンドゴルフ大会 地域間交流と健康増進などを目的に開催した。
県聴連	9月28日	灘区民ホール	750名	聴覚障害者文化祭 聴覚障害者の文化を広く一般に公開し交流することによりお互いの理解を深めるため、和太鼓演奏・作品展などを行った。
	2月9日	姫路市総合福祉会館	52名	一日交流研修会 県内の中途失聴、難聴者、要約筆記者を対象に各地域の活動、趣味生きがいについて発表を行った。

③ 身体障害者（再掲）

- 日身連第39回近畿ブロック福祉大会・第21回相談員研修会

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
11月18日	第39回日身連近畿ブロック福祉大会 第21回日身連近畿ブロック相談員研修会 国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」多目的ホール(大阪府)	35名	講演：「障害者差別解消法について」 講師：内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付参事官（障害者施策担当） 衣笠 秀一氏

（6）身体障害者外出支援事業

① ジパング倶楽部事業

日身連と連携し、満60歳以上の男性及び満55歳以上の女性で、身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、乗車券以外の特急券、急行券、指定席券の割引特典がある「JRジパング倶楽部」への加入業務の便宜供与を行い、身体障害者の外出機会の増大支援による社会参加の促進を図った。

- ・ 取扱件数：409件

② 駐車禁止除外指定車標章事業

兵庫県警察本部交通部が発行する「身体障害者駐車禁止除外指定車標章」（ステッカー）を身体障害者手帳所持者のうち希望者を対象に、交付手続代行業務の便宜供与を行い、身体障害者の外出機会の増大支援による社会参加の促進を図った。

- ・ 取扱件数：45件

（7）「障害者110番」運営事業

障害者等の多様な相談等に対応するため、常設相談窓口及び精神障害者相談窓口を設置し、障害者が社会に参加していく際に生じるさまざまな課題の解決を図った。

① 総合相談（公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会内）

相談時間：午前9時から午後4時30分

相談日：毎週月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談件数：966件

② 精神障害者相談（公益社団法人 兵庫県精神福祉家族会連合会内）

相談時間：午前10時から午後3時（正午～午後1時を除く）

相談日：毎週月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談件数：975件

③ 弁護士・福祉専門職による法律相談（兵庫県弁護士会館内）

相談時間：午後1時から4時

相談日：毎週火曜日（年末年始、祝日を除く）

相談件数：223件

（8）災害時要援護者支援体制整備事業

（防災に関する研修会を身体障害者相談員全体研修とあわせて実施：再掲）

行事名	開催日	場所・参加人数	概要
災害時要援護者支援研修 身体障害者相談員研修	9月5日	兵庫県福祉センター 参加人数 186名 (内市町職員等8名)	①災害時要援護者支援研修) 演題:災害時要援護者の自立を支えるということ 講師:(一社)兵庫県社会福祉士会 事務局長 西野 佳名子 氏 ②身体障害者相談員研修 演題:身体障害者更生相談所について 講師:県身体障害者更生相談所 副所長兼事業課長 三木 水奈子 氏

(9) 在宅重度身体障害者生活環境改善資金貸付事業

日常生活に著しく支障のある在宅重度身体障害者(児)の援護施策の一環として、日常生活動作及び介護を容易にするための住宅改修、設備の購入等に必要な資金を貸し付ける。

- ・対象：1、2級の身体障害者（児）
- ・貸付限度額：100万円（無利子）
- ・令和2年3月末取扱件数：0件

(10) 身体障害者更生資金特別貸付事業

身体障害者が更生のために行う生業資金（店舗、事業場の設備等の新設又は賃借、器械器具等の購入、原材料、商品等の仕入れ資金など）の貸付により、自立の助長促進と生活の安定を図る。

- ・貸付限度額：40万円
- ・貸付利息：年3%
- ・令和2年3月末取扱件数：0件

(11) 障害者自助力（防災意識）強化推進事業

地域で暮らす障害者の自助力（防災意識）強化・推進事業を行い、災害から身を守るため、早期避難の徹底等を図った。

①防災ピアリーダーに対する研修会

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
9月11日	令和元年度障害者防災ピアリーダーに対する研修会 兵庫県福祉センター	61名	①「障害者自助力（防災意識）強化推進事業について」 講師：兵庫県防災企画課 野田 政裕氏 ②「大災害を乗り越えるための心構えと行動」 講師：兵庫県広域防災センター 防災教育専門員 田中 健一氏

②防災ピアリーダーに対する防災施設見学会

開催日	行事名・場所	参加人員	概要
1月29日	令和元年度障害者防災ピアリーダーに対する防災施設見学会 兵庫県広域防災センター	32名	基調講演 兵庫県広域防災センター 防災教育専門員 田中 健一氏 基調講演では災害時に命を守る行動や一般的な災害対応について時系列で学んだ。 講演後は県内随一の防災施設で起震車を使っての地震体験や消火器を使っての初期消火訓練を行い、防災知識の習得と地域での普及に努めた。

③障害別団体・各ブロックによる防災研修会

障害別	開催日	場所	参加人員	概要
県肢体	8月5日	兵庫県福祉センター	33名	令和元年度高齢者・障害者自助力強化推進事業防災研修会 「災害時要援護者に対する避難支援について」 講師：兵庫県防災企画課 野田 政裕氏
丹波	12月3日	阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター	16名	防災や早期避難等に対する意識の向上や地域での展開を目的に、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターの見学を実施

4 その他事業

(1) 協会管理運営業務

① 理事会等の開催

会議名	開催年月日	場所・参加人数	概要
監事監査	5月14日 (午前)	兵庫県福祉センター	平成30年度事業報告 平成30年度収支決算
理事会	5月14日 (午後)	兵庫県福祉センター	平成30年度事業報告 平成30年度収支決算 評議員会の開催について
評議員会	5月29日	兵庫県福祉センター	平成30年度事業報告 平成30年度収支決算

② 協会運営管理

- ・ 庶務、会計事務等